

笑顔のためにできることのすべてを

かなびの丘だより

第 28 号 (2022 年 6 月 1 日発行)

特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

金融リテラシーを高めよう (理解力)

お金に対するイメージは？

人によってお金に対するイメージも価値観も接し方も違います。時代や地域によっても大きく変わります。お金の教育というと、クレジットカードや消費者金融で返済が大変になっている場面が取上げられます。最近では、奨学金の返済や住宅ローンの金利引上げに関するニュースも流れていました。新型コロナウイルスで顕著化している側面もあります。もちろん、そのような問題も重要な視点ですが、金融リテラシーはマイナス面のみを見ている訳ではなく、お金に関する知識を通して生きる力を養っていくものです。

金融経済教育研究会（金融庁）では、最低限身に付けるべき金融リテラシーとして 4 分野 15 項目を挙げています。ここではすべてをご紹介することはできませんが、分野を列記すると次のようになります。表現は堅いですが、[1]

[1] 内容は日常生活に即したものになっています。

- ① 家計管理
- ② 生活設計
- ③ 金融と経済の基礎知識と
金融商品を選ぶスキル
- ④ 外部の知見の適切な活用

ここで問題です。人生の三大資金とは何を指すでしょうか？答えは 3 ページ「おかねのおはなし」をご覧ください。

ご相談ください

NPO かなびの丘では、財産管理サービスの提供の中で収支のバランスやライフプランなど、お金の管理の助言を行っています。その助言の中で、計画を立てることが重要なのではなく、実践していくこと・実践が難しくなったら計画を見直すことをお伝えしています。

we
CAN
NAVIGate
you

あなたを守る制度があります
あなたを守る人がいます

NPO かなびの丘では、自分でできることは自分でやり、できない部分をサポートする支援を行っています。これを法人名になぞらえて、できることをナビゲートする“CAN NAVI”と表現しています。本誌は、本人や家族、関係者と社会とを双方向に結び、自分らしく生きていくための権利擁護社会の構築に向けて“CAN NAVI”していくこと目指しています。

成年 後見

- 新規受任 8 人、交替 1 人、一方 1 人が亡くなりました。
- 類型別で後見：保佐：補助が 1：1：1 となり、高齢で独居されている方の成年後見制度利用が多く見られたことが特徴です。
- 在宅の方の支援が増えたことで、施設入所の方とは違った身上監護の支援に取り組みました。

自立 支援

- 後期において 8 名の方と契約を行いました。一方、12 名の方との契約が終了しました。
- 緊急対応として、火事による自宅が焼失した方、末期癌を患っている方の支援を行いました。

第三者 評価

- 福祉サービス第三者評価事業は、2000 年の社会福祉法施行時に設けられた事業で、施設等が自ら行なっている支援サービスを点検し、更なる質の向上を目指すために、努めて自主的に実施するようにとされたものです。2012 年からは、社会的養護関係施設においては 3 か年に 1 度の受審が義務付けられました。
- 当法人では、設立後すぐ（2006 年 12 月）に大阪府から評価機関の認証を受け、主として障がい児・障がい者施設を対象に実施してきました。また、2019 年 8 月に全国社会福祉協議会の認証を得、社会的養護関係施設の評価も実施して来ています。
- 評価調査者は、今期末には 2 名が退任して 3 名が着任、今期養成研修を修了した 1 名が新たに加入します。また、本年 2 月～ 3 月に実施された全社協や府による継続研修を受講し延べ 11 名が引き続き認証を得ています。新年度からは 16 名を擁することとなり、うち社会的養護関係の評価には 9 名が携わります。
- 2021 年度後期における評価の実施は、障がい関係施設 5 件、救護施設 1 件、児童養護施設 6 件、乳児院 2 件、児童心理治療施設 2 件、児童自立支援施設 1 件の計 17 件でした。

今年は開催予定！ 通常総会

日時：2022年6月18日（土）14：00～16：00
 会場：阿倍野市民学習センター（あべのバルタ3階）
 議案：役員（理事・監事）改選
 2021年度報告・決算
 2022年度計画・予算 他

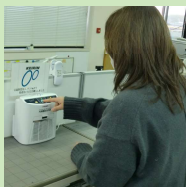
※会員のみなさまには別途、総会資料と総会のご案内をお送ります。
 ※新型コロナウイルス感染症対策は万全に実施します。
 ※状況に応じて中止や変更となる場合がございます。

新型コロナウイルス感染症対策機器を導入！！

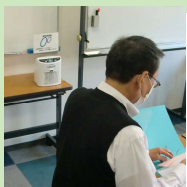


面会や会議等で事務所への訪問したり、来所いただく機会が多くあります。公益財団法人 JKA 助成で空気清浄機の導入により、新型コロナウイルスを除菌し拡大させない対策を取りました。

また、事務所入口にサーモカメラを設置して職員や来所者の体温管理を徹底しています。モニターがついており、顔色の確認やマスク装着の徹底にも役立っています。



執務室に設置



会議室に設置



玄関に設置

助成金をいただきました



金銭管理サービスの取組みに対して、公益財団法人 JKA から助成金をいただくことになりました。

当法人では、法人設立以来財産管理サービスの提供を行ってきました。また、財産管理の啓発活動も展開してきました。その効果もあり近年では行政や各支援機関より数多くの相談をいただいています。

しかし、当法人や現時点で財産管理サービスを提供している団体のみで対応できなくなってきました。そこで、施設等において適正な管理がなされるしくみを整えることで金銭管理サービスを提供できる環境を整備していくことを計画しています。このような趣旨に対して、本年度、公益財団法人 JKA から助成金をいただくことになりました。事業の詳細はホームページや本紙で随時発信して行きます。

※公益財団法人JKAは、競輪とオートレースの収益を広く社会に還元し、競輪・オートレースの持続的発展を通じ、社会貢献を果たすため、地方自治体が施行する競輪・オートレースの売上げの一部により、機械振興と公益事業振興に対する補助を行っています。

おかねのおはなし 人生の三大資金とは 何を指すでしょうか？

一般的には大きな資金が必要となる「住宅資金」「教育資金」「老後資金」といわれています。しかし、住宅を購入しない、子どもがいない等、資金を必要しなかったり、どの程度必要とするかは人によって異なります。

生きていくためにはお金は必要不可欠です。お金は貯蓄することが目的ではなく、人生を豊かにすることが目的です。それを達成するためにはいつの時点でこれだけの費用が必要だから貯蓄をしようとなります。言い換えると、どのような人生を歩んでいきたいのかを考えないとお金の計画も立てられないのです。一度、この機会にお金について、人生について考えてみませんか。

さいとう・たかを

昭和 11 (1936) 年 11 月 3 日に和歌山市に生まれました。その後、すぐに堺市に移り住んでいます。当初は挿絵画家を目指すが、手塚治虫の影響を受ける。高校卒業後は家業である理髪店を継ぐが仕事の合間に描いた漫画が認められて漫画家デビュー。

代表作である『ゴルゴ 13』を昭和 43 (1968) 年 10 月より連載開始。単行本は 204 巻を数えシリーズ累計発行部数は 3 億部を超える。デューク東郷の名前は、中学校の担任の先生から名付けられたとのこと。

平成 24(2012) 年に堺名誉大使に就任して企画展を開催するほか、コロナウイルス感染拡大防止をはじめ堺市の広報ポスターで協力を行う。

令和 3 (2021) 年 9 月 24 日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。



賛助会員を募集しています

権利擁護活動を資金的に援助していただける方を募集しています
3,000 円 / 口より

ゆうちょ銀行 00920-4-251151 特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

ご寄付のお願い

成年後見制度や財産管理の普及啓発に活用のご寄付をお願いしています。

切手・印紙を販売しています

切手や収入印紙を取り扱っています。売上の一部が販売手数料となります。この全額を権利擁護活動に活用しています。

4 月から勤めさせていただくことになりました。大西と申します。これからの後見ないしは福祉を担う一員として日々精進していきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い致します。
【大西】

特定非営利活動法人 NPO かなびの丘
発行者：白土 隆司 / 編集者：北中 大輔

〒591-8032
大阪府堺市北区百舌鳥梅町 1-18-1
TEL.072-255-6336 FAX.072-205-5050
E-mail info@kannabi.jp
URL http://kannabi.jp

笑顔のためにできることのすべてを

